

事業所名 児童発達支援センター スターレオーネ

支援プログラム

作成日

令和8 年

2 月

8 日

|           |  |   |   |        |   |
|-----------|--|---|---|--------|---|
| 法人（事業所）理念 | 子どもも大人も羽ばたける未来   |   |   |        |   |
| 支援方針      | 平日（学校開校期間）は14:30（放課後）～17:30まで、長期休暇期間は10:00～16:00までの預かり型、小集団での療育をおこなっています。預かり型での療育の中で、基本的な生活習慣を身につけることと集団参加やお友達とのやりとりの仕方など社会性の基盤づくりを目標に支援をしています。社内で作成したチェックリストを活用し、お子様の発達課題を明確にすることで、発達課題に応じたプログラムを実施します。事業所内で行えるようになることではなく、小学校における学級活動、中学校、さらには、その先の10年後、20年後を見据えてお子様の課題や保護者のご不安ごとに対して支援を行います。また、保護者や保育所等や他事業所と連携を図り、お子様にとって一貫した支援の提供ができるよう支援しています。 |   |   |        |   |
| 営業時間      | 9 時  | 30 分から  | 18 時  | 30 分まで | 送迎実施の有無 <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">あり</span> なし |
| 支 援 内 容   |  |   |   |        |   |
| 本人支援      | 健康・生活  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・食事、排泄、着替え、荷物の支度等実際の生活場面で支援をしていきます。</li> <li>・社内で作成したチェックリストを活用し、日常生活動作のどこに課題があるのか、次のステップはどこなのか、動作の可否だけでなく原因となる課題を見つけて活動に取り組むことで、スムーズに日常生活動作を行えるよう支援します。</li> <li>・お子様のご様子に合わせて、職員が介助をしながら日々繰り返し取り組むことで習慣として身につけていく支援を行います。</li> </ul>                                   |   |        |   |
|           | 運動・感覚  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・散歩、トランポリン、平均台、マット運動など基本的な粗大運動の活動を通して、基本的な体の使い方を身につけます。</li> <li>・ボール遊び、サーキット、縄跳び、リズム体操などを通し、協調運動など運動の巧緻性を身につけます。</li> <li>・粘土、スライム、回転椅子、タオルハンモックなどを通して五感を刺激する活動を通して感覚統合を行います。</li> <li>・パズル、カードゲーム、工作活動など手指を使った活動を通して、手指の巧緻性を身につけます。</li> </ul>                         |   |        |   |
|           | 認知・行動  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童の発達の課題に応じて、一つずつ理解を広げていけるよう支援します。</li> <li>・日常生活や活動内容を通して、見る力・聞く力・理解する力を養い・理解と行動を繋げる支援を行います。</li> <li>・様々な活動を通して、経験を積むことで興味関心を広げていきます。</li> </ul>  |   |        |   |
|           | 言語コミュニケーション  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・絵カード、歌遊び、絵本、口周りをを使った遊び等、言葉の理解や発語に繋げる支援を行います。</li> <li>・集団生活の場を通して、大人とのやりとりやお友達とのやりとりの仕方について場面ごとに声かけをしながら正しいコミュニケーションの取り方を身につけていけるよう支援します。</li> <li>・児童が伝えたいことを代弁、共感することで、コミュニケーション意欲を向上させるよう支援します。</li> <li>・ひらがな・カタカナ・漢字・数字など、学習的な識字の力を、遊びを取り入れながら支援していきます。</li> </ul> |   |        |   |
|           | 人間関係社会性  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・職員との信頼関係を築き、人との関係づくりの基盤を身につけていきます。</li> <li>・1日のプログラムを通して、場面ごとのルールや集団の活動へ参加する力を身につけていきます。</li> <li>・集団活動やお友達と協力する活動等を通して、他者への関心、他者を意識する力を身につけます。</li> <li>・SSTの支援教材や場面カードを活用して、社会ルールやマナーなどを実践的に身につけていきます。</li> </ul>  |   |        |   |
| 家族支援      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・記録にて日々の活動の様子や支援方法について共有をします。</li> <li>・送迎時等、日常的にお子様のご様子や関わり方についての相談に応じます。</li> <li>・定期的な面談を実施し、お子様のご様子との共有、ご家庭での関わり方等について相談、助言を行います。</li> </ul>  | 移行支援  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校等とお子様の様子や支援方法について共有、引き継ぎ等を行います。</li> <li>・本人支援の項目において、施設内だけでなく他の場所でも同じように行えるよう習慣化する支援を行います。</li> <li>・高学年への進学に向けて相談等に応じ、学校教育コーディネータ等と連携を図っていきます。</li> <li>・保育所等訪問支援を活用し、小学校の先生に児童の様子を理解し支援いただけるよう相談助言を行います。</li> </ul> |        |   |
| 地域支援・地域連携 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・他事業所や小学校等との連携を図り、児童の様子や支援方法についての共有を行います。</li> <li>・保育所等訪問支援を活用し、小学校等に向けて児童の様子や支援方法についての相談助言を行います。</li> </ul>   | 職員の質の向上   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・自施設で作成したチェックリストを運用することで、児童の様子や把握、必要な支援、またその支援方法について全職員で取り組む仕組みづくりをしています。</li> <li>・OJTや職員面談、社内研修を通して、職員の育成を行っています。</li> </ul>   |        |   |
| 主な行事等     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・七夕、夏祭り、ハロウィン、クリスマス会等季節の行事</li> <li>・遠足</li> <li>・外部イベントへの参加、施設外でのレクリエーション活動</li> </ul>   |   |   |        |   |